

活動報告

柳ヶ瀬グラスル35の竣工式に参加

3月4日(土)柳ヶ瀬グラスル35の竣工式に参加いたしました。また、金公園のリニューアルも行われ、地域一帯が中心市街地活性化に繋がるものと期待が膨らみました。



岐阜薬科大学、岐阜女子短期大学の入学式に参加

岐阜薬科大学、岐阜女子短期大学の入学式に参加。コロナ禍が落ち着きつつあり文教委員として初めて参加させていただきました。



岐阜市議会を傍聴してみませんか

岐阜市議会は議場で行われる本会議や常任委員会などの会議を公開しています。是非傍聴いただき議員の生の発言を聞いていただけたらと存じます。傍聴は当日受付に申し出れば入場できますのでお気軽に起こしください。

最後に…

これからも皆さまの代弁者として元気に活動してまいります。たくさんの課題がありますが、一つひとつ丁寧に扱って着実に進めることが大切だと考えています。

地域の皆さんとともに「街を守っていく、そして進化できるように」生活に関する事項や基盤整備などお気軽にお声がけください。



石原 ひろき

プロフィール

■ 生年月日 昭和41年9月22日 ■ 現住所 岐阜県岐阜市正木1256-4

■ 路歴 昭和60年 岐阜県立高山高等学校卒業
同年 中部電力株式会社入社 勤続37年
平成31年 岐阜市議会議員選挙出馬－初当選

所属会派：岐阜市民クラブ 所属委員会：文教委員会



石原ひろき
オフィシャルホームページ

岐阜市議会議員

石原 ひろき



活動報告だより

【発行】石原ひろきを育てる会 【発行人】石原 宏基

〒502-0867 岐阜市鶴山南21-53 TEL 058-227-6271

vol.9

ご挨拶

新緑の候 ご支援賜っております皆さまにおかれましては、厚く御礼申し上げます。今回の会報では3月定例会(同3月3日~27日)の概要と近況を中心にご報告させていただきますのでご一読賜れますと幸いです。

比較的過ごしやすい季節へとなってまいりました。新型コロナウィルス感染については、「5類」に扱いが変わりまして様々な制限が無くなったわけですが、ウイルスは存在しています。これからも人との接触に十分お気をつけられますよう、加えて交通安全、健康を持続いただき益々のご健勝を祈念申し上げます。

今後とも市民の皆さまの意見反映に努め「暮らしに寄り添う市政をめざして全力疾走」いたします。引き続きのご指導を宜しくお願ひ申し上げます。



石原 が行った 質問内容

議会活動報告



3月
定例会

令和5年岐阜市議会第1回(3月)
(定例会:3月3日(金)~27日(月)まで)



3月3日(金)~27日(月)までの25日間、市長から提案された議案は、2023年度一般会計当初予算案1798億9千万円、補正予算案をはじめ条例制定案など49議案を審議、いずれも原案のとおり可決・同意されました。また、今期定例会では、予算案に関する質問の他、岐阜駅北中央東地区、中央西区市街地再開発事業、公共交通への自動運転技術の導入などについて21名の議員が本会議に登壇して質疑を交わしました。

Q1 放課後児童クラブについて

放課後児童クラブの入会ができない旨の通知があったとの相談を受けた。希望者全員が入会できるよう取り組んでほしい。



教育委員会事務局長の回答

① 希望者全員が入会できない理由。

放課後児童クラブの利用申し込みが平成30年度3,183人から令和5年度4,009人へと大幅に増加して定員を超過する状況が続いているため、入会をお断りせざるを得ないクラブがある。ご不便をおかけし申し訳なく思っている。

教育委員会事務局長の回答

② 現状で入会判定結果を早期通知できるよう改善について。

高学年児童などに対し「次年度に希望者全員の入会が厳しい状況にあること」を早期に伝えることや入会判定を少しでも早く実施して通知できるよう改善を図りたい。

Q2 北消防署の移転と 防災備蓄拠点の再整備について

移転する北消防署について、厳しい財政事情は承知しているが、これから何十年と使用することになるため十分な敷地を確保し、設置する設備、働く職員さんの職場環境などこの先しっかりと機能することが重要である。

消防長の回答

① 新北消防署の概要と建設スケジュールについて

敷地面積は約5,400平方メートル(現北消防署の約2倍)を予定している。消防庁舎、訓練塔、消防本部整備工場のほか、都市防災部が所管する北部防災備蓄拠点を合築することとした。緊急出動する動線を最優先し、庁舎設計を進めたい。職場環境については仮眠室を全個室化する。令和5年度に敷地造成工事、6年度建設着手、7年度末完成を目指す。

防災監兼都市防災部長の回答

② 北部防災備蓄拠点移転について

消防本部整備工場と合築することとし、令和7年度末の完成を目指す。

防災監兼都市防災部長の回答

③ 災害時物資受援体制の再構築について

有事の際に、国においてプッシュ型支援を行うこととしており、市外からの支援物資を受け入れ、避難所に迅速かつ適切に供給できる体制を再構築するため、北部防災備蓄拠点の運用に必要な設備や資機材等の検討と合わせて市が保有する施設や敷地、車両など持ち得る資源の活用を踏まえた物資受援体制の強化が図られるよう直しを図っていく。



Q3 脱炭素に向けた 取り組みについて

地球温暖化対策について、行政主導で様々な取り組みを推進していく必要がある。

環境部長の回答

① 岐阜市地球温暖化対策実行計画の概要は?

温室効果ガスの排出を削減する「緩和」の取り組みと気候変動の影響を軽減する「適応」の取り組みを両立して推進する計画である。緩和=省エネ製品の購入や次世代自動車の普及促進など「ライフスタイルの脱炭素化」都市機能集約や公共交通の利用促進など「脱炭素型まちづくりの推進」温暖化の問題を自身の問題として共有する「環境教育の推進」など。適応策=生態系の継続調査、自然環境の保全活動、災害対策の強化など。

環境部長の回答

② 都市建設部が自動運転バスの運行を令和5年秋頃から始めるが、 例えば電気自動車など脱炭素に向けて連携して取り組む考え方について。

都市建設部は持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けて公共交通の自動運転技術の導入に取り組んでおり、令和5年度から中心市街地や川原町、岐阜公園周辺において自動運転バスを5年間継続運行する事業を計画している。車種について、電気自動車を想定しており、公共交通に環境に配慮した次世代自動車を導入することは、省エネ活動を推進する「ライフスタイルの脱炭素化」や公共交通の利用推進を図る「脱炭素型まちづくりの推進」に適合し、将来的に岐阜市の温室効果ガスの排出削減につながる取り組みである。また人々が集う中心市街地に次世代自動車が周遊することは市民の環境意識向上にもつながると考える。自動運転バスの運行は環境面の効用も積極的にPRして事業の成果を高めていきたい。



Q4 灯りイベント「ぎふ灯り物語」について

1月21日(土)から29日(日)まで岐阜公園周辺で灯りイベントが開催された。多くの来場者があったと聞いており3年目を終えて定着化していると考える。令和5年度予算に「ぎふ灯り物語」の経費を含むGIFUナイトビュー事業費が盛り込まれている。

ぎふ魅力づくり推進部長の回答

① 今年のイベントの総括について

来場者は昨年2倍となる9,100人であった。来場者アンケートにおいて「来年以降も参加したい」との回答が7割以上あったことから冬のイベントとしての定着化が進んでいると評価している。また岐阜城の魅力を高めようと岐阜城開館時間を延長し夜間特別開館を4日間実施したところ、延べ2,000人の方に夜景を楽しんでいただけた。岐阜城の魅力向上にも手応えを感じている。

ぎふ魅力づくり推進部長の回答

② 今後に向けての考え方について

イベントを盛り上げようと地域の活動団体や小中学校の児童生徒による作品展示の参加もあり、イベントを皆で作りあげようとする気運が高まっていると感じている。地域などで盛り上がりが芽生えている動きを大切にして、こうした動きがまち全体に広がるよう気運の醸成に努めたい。今後も地域や関係団体と連携しながら鶴城オフシーズンの新たな観光コンテンツとして定着するよう取り組みを進めたい。

